

2025
議会だより
Vol.125

げんせい

3月7日～14日

3月定例会

- 人事・条例 ……………2～3
- 令和6年度補正予算 ……………4
- 令和7年度当初予算 ……………5
- 6氏が一般質問 ……………9～15

桜ヶ丘公園ライトアップ

令和7年3月定例会

令和7年3月定例会は、3月7日から14日までの会期で開かれ、令和7年度当初予算、令和6年度補正予算など村長提出32議案を審議・採決した。

また、一般質問には6氏が登壇し、村政全般についてたどした。その概要は以下のとおり。

人事

教育長に 山内將利氏 (新任)

教育長に山内將利氏を任命したいと提案があり、全員賛成で同意した。



山内 將利氏

略歴
昭和42年生、和食。任期は、令和7年4月1日から令和8年10月3日まで。

条例

職員の勤務時間、 休暇等の 条例の改正

法の改正に伴い、職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正を行うもの。

主な改正は、育児のための所定外労働の免除の対象を、子の年齢が3歳未満から小学校就学の始期までに拡大するもの。
また、介護の申し出があった場合、措置等に係る規定を創設するもの。

職員の育児休業 等の条例の改正

法の改正に伴い、条

例の改正を行うもの。

主な改正は、仕事と介護の両立支援を利用しやすい勤務環境の整備等について定めるため、所要の改正を行うもの。

【全員賛成で可決】

非常勤、特別職 の報酬、費用弁 償条例の改正

近年の賃金上昇に伴い、その他の条例に設置された付属機関の委員、その他これに準ずる委員報酬について、日額4時間未滿を廃止し、日額を改正するとともに、委員長の日額を新たに設けるもの。

【全員賛成で可決】

一般職員の 給与条例の改正

人事院勧告を踏まえ、

一般職の職員の給与の改定を行うもの。

主な改正は、国に準じて、3級以上について各級の初号給を引き上げるとともに、配偶者に係る扶養手当を廃止し、子に係る扶養手当を増額する改正を令和8年3月31日までに段階的に実施するもの。
また、管理職員が災害への対応やその他の臨時または緊急の必要により、平日深夜の勤務に係る手当の支給対象時間帯を拡大するもの。

【全員賛成で可決】

職員の旅費に 関する条例の改正

国家公務員などの旅費制度の見直しに伴い、職員の旅費に関する条例を改正するもの。

【全員賛成で可決】

国保条例の改正

法の改正に伴い、国保条例の一部を改正するもの。

国保税の医療分の賦課限度額を66万円へ、後期高齢者支援金分の賦課限度額を26万円へ、中間所得者に対する軽減措置のうち、5割軽減の軽減判定に用いる被保険者数に乗ずる金額を30万5000円へ、2割軽減の軽減判定に用いる金額を56万円に引き上げるもの。

【全員賛成で可決】

印鑑条例の改正

機械彫などの多量に製造される印鑑は、登録できなかつたが、登録可能とするように一部改正するもの。

【全員賛成で可決】

村民会館、保健センターの設置及び管理条例の改正

使用料の使用時間区分を廃止し、冷暖房費を含む1時間単位の料金に改定するもの。

【全員賛成で可決】

老人福祉センターの設置及び管理条例の改正

貸し出し可能としているセンターの部屋は、社会福祉協議会使用しているため改正するもの。

【全員賛成で可決】

村営住宅設置及び管理条例の改正

単身者の入居資格要件60歳以上を緩和し、成人の者は単身の入居を可能とするもの。

【全員賛成で可決】

芸西村教育支援センターの設置及び運営に関する条例(新設)

不登校児童・生徒の居場所として令和7年度より正式に開設するもの。

開設時間は、午前9時から午後3時まで。

【全員賛成で可決】

憩ヶ丘運動公園の設置及び管理条例の改正

村の家の宿泊料金について、閑散期や繁忙期など、予約状況により、宿泊料を現行の3倍の金額以下の範囲で指定管理者が定めることを可能とするもの。

【全員賛成で可決】

家庭的保育事業等の設備及び運営基準条例の改正

法の改正に伴い、保

育の内容に関する支援及び代替保育について改正するもの。

また、栄養士免許を取得せずとも、管理栄養士になることが可能となるため、管理栄養士を加えるもの。

【全員賛成で可決】

特定教育・保育施設等の運営基準条例の改正

法の改正に伴い、地

るもの。

【全員賛成で可決】

区域外路線の認定

区域外道路の認定を承諾するにあたり、議会の議決を求めるもの。

(路線名は、安芸市道東寄青谷線、安芸市道青谷線)

【全員賛成で認定】

憩ヶ丘運動公園の指定管理者の指定

憩ヶ丘運動公園の指定管理者の指定について、議会の議決を求め

一般会計 (専決第2号)

2490万円を追加し、総額を62億1783万円とするもの。

主なものは、非課税世帯等給付金(物価高騰緊急支援)2260万円の増など。

【全員賛成で承認】



憩ヶ丘運動公園

補正額 1億6,766万円の減額 総額60億5,017万円

令和6年度
補正予算

主なもの

区 分	金 額
コンビニ交付システム運用保守委託料	385万円
起業支援・企業誘致・商品開発補助金	2,047万円
後期高齢者医療村定率負担金	△319万円
中古ハウス改修補助金	△563万円
村道維持修繕工事費	△1,100万円
道路側溝測量設計委託料	△1,604万円
教育施設集約化測量調査委託料	△589万円

【全員賛成で可決】

道路側溝測量設計委託料
△1,604万円

起業支援・企業誘致・商品開発補助金
2,047万円

介護保険会計
（第4号）
133万円を減額し、総額を5億9768万円とするもの。

介護保険会計
（第4号）

国保会計
（第5号）
4943万円を減額し、総額を7億4230万円とするもの。主なものは、一般療養給付費3600万円、一般高額療養費800万円の減など。
【全員賛成で可決】

国保会計
（第5号）

住宅資金貸付会計
（第2号）
24万円を追加し、総額を129万円とするもの。一般会計繰出金24万円の増。
【全員賛成で可決】

住宅資金貸付会計
（第2号）

後期高齢者医療会計
（第2号）
10万円を減額し、総額を8154万円とするもの。郵便料10万円の減。
【全員賛成で可決】

後期高齢者医療会計
（第2号）

簡易水道事業会計
（第3号）
主なもの、居宅介護サービス給付費14万円の増、地域密着型介護予防サービス給付費179万円の減など。
【全員賛成で可決】

簡易水道事業会計
（第3号）

下水道事業会計
（第2号）
資本的支出のうち、処理場建設改良費1459万円を管路建設改良費に組み替えるもの。
【全員賛成で可決】

下水道事業会計
（第2号）

維持管理修繕費200万円の増。資本的支出に1186万円を追加し、総額を1億6345万円とするもの。和食ダム建設負担金1186万円の増。
【全員賛成で可決】

収益的支出に200万円を追加し、総額を1億2046万円とするもの。

55億5,300万円計上 (2億1,800万円減)

令和7年度
当初予算

主なもの

区分	金額
ふるさと納税等支援業務委託料	5億6,690万円
ふるさと納税利用料	1億4,923万円
みらい輝く住まい応援奨励金	2,000万円
みらい育む奨学金返還支援補助金	1,804万円
地域振興券交付事業	3,600万円
こうち農業確立総合支援事業費補助金	1,705万円
木造住宅耐震改修補助金	2,640万円
緊急自然災害防止対策工事費	2,100万円
教育施設集約化建築基本設計委託料	7,333万円
教育施設集約化用地詳細設計委託料	3,297万円
運動広場グラウンド整備工事費	1,177万円

ふるさと納税等支援業務委託料

5億6,690万円

教育施設集約化建築基本設計委託料

7,333万円

質疑

問 岡村(星) 議員

みらい輝く住まい応援奨励金、みらい育む奨学金返還支援補助金の積算根拠を問う。

答 吉永産業振興課長

みらい輝く住まい応援奨励金は、定住者世帯に100万円を5世帯分、Uターン世帯に200万円を2世帯分、Iターン世帯に300万円を3世帯分、子ども加算分で200万円の合計2,000万円となる。

みらい育む奨学金返還支援補助金は、対象となる返済中の18歳から34歳が94人で、月の返済額を1万6,000円と仮定し、18,004万8,000円となる。

令和7年度当初予算 新規事業

(主なもの)

総務課

- ・庁舎窓口改修工事（一部ローカウンター整備） 287万円
- ・事前復興計画策定支援業務委託 646万円

健康福祉課

- ・出産祝い金事業 290万円
- ・産後ケア事業の拡充 170万円
- ・アピアランスケア支援事業補助金 10万円
(がんやがんの治療による外見の変化に不安を持つ方へ補整具等の購入費用を助成)

産業振興課

- ・奨学金返還支援事業 みらい育む奨学金返還支援補助金 1,804万円
- ・住宅取得支援事業 みらい輝く住まい応援奨励金 2,000万円
- ・こうち農業確立総合支援事業 こうち農業確立総合支援事業費補助金 1,705万円
(地域の特性を生かした農業の確立を目的に、自主的かつ主体的に推進する農業生産活動等に要する経費を支援する)
- ・商工振興事業補助金 30万円
(商工業者の商品開発や販売、販路拡大等に対する支援)

土木環境課

- ・河川総務費（ブルドーザーの更新） 4,000万円
- ・長寿命化対策工事（水利組合管理の用水路の補修） 500万円

企画振興課

- ・地場産品直販所増設工事設計委託 81万円
- ・おでかけバス運行委託 934万円
(18歳以下・65歳以上・障害のある方・生活保護受給者は無料)
- ・婚活事業（村内の独身者の婚姻率向上） 147万円
- ・太陽光発電等設置補助 300万円
(県補助を活用し、太陽光発電設備と蓄電池設置費用、V2H設置費用の補助)
- ・太陽光発電設置補助 120万円
(村単の太陽光発電設備の設置費用の補助上限額を引き上げる 12万円→20万円)

教育委員会

- ・教育支援センター開設 464万円
- ・給食費の全額助成 (前年度比較 歳入△484万円)

比べ706万円の増。
歳入歳出5億9206万円を計上。前年と

介護保険会計

【全員賛成で可決】
主なものは、一般療養給付費4億5600万円、一般被保険者医療給付費現年分1億2980万円など。

国保会計

【全員賛成で可決】
いずれの事業も交付する金額や対象者はおおむね定めているが、現在、用語の定義、要件、申請書類の提出方法、確認の方法など、詳細について最終的な詰め作業を行い準備している。

主なものは、居宅介護サービス給付費1億4160万円、施設介護サービス給付費2億7720万円など。

【全員賛成で可決】

歳入歳出8493万円を計上。前年と比べ427万円の増。

後期高齢者医療会計

主なものは、後期高齢者保険料負担金5875万円など。

【全員賛成で可決】

住宅資金貸付会計

歳入歳出113万円を計上。前年と比べ10万円の増。

主なものは、一般会計繰出金85万円など。

【全員賛成で可決】

簡易水道事業会計

建設改良事業費として9010万円を計上。主なものは、馬ノ上・

城本配水池耐震設計委託料1100万円、長谷地区送水管布設替工事費4450万円、和食ダム建設負担金2497万円など。

収益は、1億2459万円を見込む。

主なものは、水道料金5648万円など。

費用は、1億822万円を計上。

主なものは、水質調査や水道システムの保守などの営業費用8865万円など。

【全員賛成で可決】

下水道会計

建設改良事業費として1億1300万円を計上。

主なものは、浄化センター改築更新工事費8000万円、マンホールポンプ場更新工事費3000万円など。

収益は、2億720万円を見込む。

主なものは、下水道使用料5000万円など。

費用は、1億9969万円を計上。

主なものは、浄化センター維持管理委託料などの営業費用1億8367万円など。

【全員賛成で可決】

● 議会の動き

1月

- 16日(木) 議会だより124号第3回広報編集委員会
- 20日(月) 例月出納検査 【監査委員】
- 21日(火)~24日(金) 令和6年度定期監査(事前審査) 【監査委員】

2月

- 3日(月)・12日(水) 令和6年度定期監査 【監査委員】
- 14日(金)・15日(土) 8の字ネットワーク中央要望 【議長】
- 17日(月) 海部・安芸郡町村議会議長会正・副議長研修 【議長・副議長】
- 21日(金) 高知県町村長・町村議会議長大会 【議長】
- 例月出納検査 【監査委員】
- 27日(木) 安芸広域市町村圏事務組合定例議会 【議長】
- 28日(金) 令和7年第1回芸西村議会「定例会」議会運営委員会

3月

- 7日(金) 令和7年第1回芸西村議会「定例会」開会
- 13日(木) 令和7年第1回芸西村議会「定例会」一般質問
経済建設常任委員会 【経済建設委任委員】
- 14日(金) 令和7年第1回芸西村議会「定例会」審議採決・閉会
議会だより125号第1回広報編集委員会
- 15日(土) 東部自動車道南国安芸道路(空港~野市間)開通式 【議長】
- 18日(火) 例月出納検査 【監査委員】
- 24日(月) ごめん・なはり線活性化協議会総会 【議長】
- 26日(水) 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合定例会 【議長】
- 27日(木) 議会だより125号第2回広報編集委員会

令和7年 第1回 3月定例会 審議結果

議 案		結 果	堀川 友久	坂本 史	山本 俊二	濱田 圭介	安岡 公子	西笛 千代子	岡村 俊彰	小松 康人	岡村 星弥	仙頭 一貴
議案第1号	令和6年度芸西村一般会計補正予算（専決第2号）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第2号	教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第3号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第4号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第5号	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第6号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第7号	芸西村職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第8号	芸西村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第9号	芸西村印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第10号	芸西村民会館、芸西村保健センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第11号	芸西村老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第12号	芸西村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第13号	芸西村教育支援センターの設置及び運営に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第14号	芸西村憩ヶ丘運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第15号	芸西村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第16号	芸西村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第17号	令和6年度芸西村一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第18号	令和6年度芸西村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第19号	令和6年度芸西村介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第20号	令和6年度芸西村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第21号	令和6年度芸西村住宅新築資金等特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第22号	令和6年度芸西村簡易水道事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第23号	令和6年度芸西村下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第24号	令和7年度芸西村一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第25号	令和7年度芸西村国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第26号	令和7年度芸西村介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第27号	令和7年度芸西村後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第28号	令和7年度芸西村住宅新築資金等特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第29号	令和7年度芸西村簡易水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第30号	令和7年度芸西村下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第31号	区域外路線の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第32号	芸西村憩ヶ丘運動公園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長

※「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。「議長」は採決に加わらない。

3月定例会では6氏が登壇し、村政全般について質問しました。

- 西笛 千代子 9 p
・ 海水温水プールの跡地利用は
- 堀川 友久 12 p
・ 会計年度任用職員の待遇は
- 安岡 公子 10 p
・ 琴ヶ浜を中心とする観光施策は
- 岡村 俊彰 13 p
・ 村営住宅の空室対策は
- 山本 俊二 11 p
・ 住宅用火災警報器給付事業は
・ 被災時は水道の復旧が最優先のひとつ
- 岡村 星弥 14 p
・ 住民との対話を
・ 幅広い住宅施策の検討を

海水温水プールの跡地利用は

有効な活用方法の協議を進める 村長



西笛千代子議員



海水温水プール跡地

問 西笛議員

手ぶらでバーベキューの経緯と現状は、個人でバーベキューをしている人がいるが、跡地の管理について問う。

答 池田企画振興課長

観光資源になりえる、スケートボード場の建設をどう考えるか。スケートボード教室は、村外の若い世代を定住につなげていくことも可能だと思うが、考えを問う。

手ぶらでバーベキュー事業は、かっぱ市において人手不足が深刻化し、令和6年度から団体のみを受け入

れ、50人程度予約があったが、津波注意報の発令などによりキャンセルとなった。

管理は、火の取り扱いやごみ処理に関する注意喚起の張り紙をし、ホームページにも掲載して周知を図り、開放している。

高潮や津波の影響を受けると予測され、新たな開発は行わず、自然環境を生かした観光誘致を進めている。

スケートボード場の需要がどの程度か把握できておらず、現時点では建設は考えていない。

スケートボード教室は、若い世代が本村を訪れるきっかけになる可能性もあるが、場所の選定やニーズを把握し、今後検討したいと考える。

答 松本村長

手ぶらでパークキューは、より多くの人に利用してもらえよう、柔軟な対応を目指し協議をしていきたい。

跡地利用については津波被害なども想定され、今後、有効な活用方法は協議を進めていきたい。

スケートボード場は、別の場所で整備できないか、今後も検討していきたいと考える。

スケートボード教室については、村内の若い世代が、主体的に地域の活動を盛り上げ、村もできる限り協力をしていきたいと考える。



安岡 公子議員

琴ヶ浜を中心とする観光施策は

取り組みを進めていく 村長

問 安岡議員

連続テレビ小説「あんぱん」のロケ地である琴ヶ浜への観光客増が期待される。

しかし、津波避難経路が一目で分かるようになつておらず、松林へ駆け上がったあとと逃げる方向が示されていない。誘導看板が必要ではないか。

琴ヶ浜を起点に来村

者に村内を巡ってもら

う取り組みの計画は。

かつぱ市に相談の上、本村に特化した案内・お土産コーナーを設置してはどうか。

また、海岸線には流木が多いが、みんなですみ掃除して観光客を迎えたらどうか。

答 池田企画振興課長

スマートフォンなど

を利用したデジタルスタンプラリーや、レンタサイクル事業を行い、観光客の滞在時間の延長を図り、本村の魅力

をより深く楽しんでもらう取り組みを行う。

かつぱ市は、情報発信のための有効な拠点だと考えているので、かつぱ市と相談しながら設置できるよう協議していく。



リニューアルされた野外劇場デッキ

海岸の清掃作業は、ボランティアを募り検討していく。

答 松本村長

避難看板については、イベント時だけでなく、平常時でも誰が見ても分かりやすく目につく看板が必要である。

設置場所や看板の形態も含めて検討していく。

観光面では、SNSを活用した情報発信を強化して、認知度向上を図る。

また、本村での消費を促し、経済の活性化につなげていく新たな事業を実施する予定だ。村全体で機運を高め、来村者に満足してもらえよう、清掃活動なども含めた観光振興の取り組みを進めていきたい。



山本 俊二議員

住宅用火災警報器給付事業は

最後まで周知広報していく 総務課長

問 山本議員

この事業は給付して終わりではなく、使い仕舞いまでが事業だ。使用期限や更新の必要性など通知ができていないか、独居高齢者など更新設置が困難な場合はどうするか問う。

答 長崎総務課長

交換時期の確認方法や更新の必要性について

て周知広報していく。

事業実施時には、独居高齢者などで設置が困難な場合は、村が設置を自主防災組織に委託している。

今後、火災予防活動の一環として消防団や自主防災組織に設置してもらうことも含めて検討する。



火災警報器のイメージ

被災時は水道の復旧が最優先のひとつ

対策を進める 村長

問 山本議員

南海トラフ巨大地震など、被災すれば命の水である水道の復旧が最優先のひとつではないか。

本村は、水道水の安定供給に努めているが、基幹施設に優先順位をつけ耐震化を進めるなど、被災時には早期復旧が期待できるか。

人手も不足するが、復旧支援者の受け入れ態勢など、被災後の復旧についての考えを問う。

答 長崎総務課長

令和4年に芸西村受援計画を策定している。内容には各受援対象業務の担当部署や概要・応援要請を検討する業務内容は記載されているが、支援職員の宿泊場所、駐車場、執務スペースなど詳細が

明記されていないのが現状だ。

今後、地域防災計画や芸西村受援計画などを基に協議していく。

答 山本土木環境課長

下水道施設については、耐震に対応したのになっている。

来年度から老朽化などによる施設の整備や、施設の更新、改修を行うストックマネジメント事業では、耐震性を考慮したものに再整備する。

水道管の耐震適合率は49%で耐用年数を超える施設はないが、耐震化の必要な施設は来年度から更新を進めていく。

緊急用の修理資材の備蓄はしているが、災害時の復旧用に修理資材や流通の確保については、県や他市町村の

情報を収集し、災害への備えに取り組んでいく。

問 山本議員

耐震化に伴う財源は今の水道料金で確保できるか問う。

答 山本土木環境課長

人口減少に伴い料金収入が減る一方、維持管理費が増加傾向にある。

中長期的な財政運営にも注意して、水道水の安定供給を行うとともに、水道料金の見直しも検討していく。

答 松本村長

配水池などの水道施設は耐震化されていない施設も多いため、耐震化を進め、老朽管の布設替なども含めて着実に進める必要がある。業務継続計画や受援

計画などにおいて、大まかな手順などは定められているが、実際どれだけ機能するかは未知数である。計画通りに作業できるか、方法や手順に問題はないか検証する必要がある。

村民生活に欠かせない水道の早期復旧、安定供給ができるよう、被災自治体での課題や対処方法も参考に対策を進める。

水道料金の改定については、耐震化事業などを進める必要や給水人口の減少などがあり、将来的には検討が必要と考えている。



堀川 友久議員

会計年度任用職員の待遇は

モチベーションの向上につながる 総務課長

問 堀川議員

臨時職員から会計年度職員へと変わり、雇用形態も変わった中、責任のある業務を担当してもらうことも大事になってくると考える。

今後の業務配分と会計年度職員に対する待遇は、どのような形態をとるのか聞く。

これからは職員と会計年度職員が一つのチームとして業務を行うことで、行政のレベルアップにつながり、活性化にもなると思うが、考えを聞く。

答 長崎総務課長

会計年度職員は、地方公務員法の改正により、新設された非常勤職員の制度で、本村においても条例を制定して運用しており、非常勤職員の採用と給与、

休暇などを明確にルール化したものである。

本村では、12月1日時点で94人の会計年度職員を雇用している。

現状の職務についても、専門職として雇用している者、一般事務職として雇用している者、また、一般事務職でも特定の業務について雇用しているなど、

さまざまな職務となっているが、責務をもつて業務に取り組んでいる。引き続き会計年度職員の職務内容を明確にし、責任や権限を示すことで、業務の効率性や職員のモチベーションの向上につながっていくと考えている。

村営住宅の空室対策は

効率的な運用を目指す 村長



岡村 俊彰議員

問 岡村（俊）議員

現在の村営住宅について、空室状況と家賃の算定基準を問う。

答 吉永産業振興課長

空室は、2月末時点で6戸となっており、今月も募集している。昨年度中は、おおむね満室の状態でご推移していたが、今年度に入って最大8戸を募集した月もあった。家賃については、入居の際に所得に応じて計算し算定している。翌年度以降は、収入申告書を基に家賃を決定している。

問 岡村（俊）議員

空室対策として、申込資格の緩和やSNSなどを活用した、積極的なPR活動も必要ではないか。

募集案内に、位置図

と外観や室内の写真を掲載してはどうか。

答 吉永産業振興課長

空室の原因の一つとして、西ノ岡団地2の申込資格が若年世帯に限定している。

他の村営住宅と同じ申込資格とするよう、規則を改正し4月1日から施行する。

さらに単身者の場合は、60歳以上とする要件を成人に改正し、申込資格を拡大することで、村営住宅を有効に活用してもらうことを期待する。

以前は写真などを掲載していたが、現在は行っていない。

今後は、写真など分かりやすく掲示していく。

答 松本村長

空室が埋まらず、募

集が続いている状況は、人口減少対策を推進していることからしても、憂慮される事態だ。

改善できる方法について検討を行い、入居者を増やす取り組みにつながるよう改正した。

空室の増加も心配されるが、人口減少対策につながるよう、効率的な運用を目指していく。



西ノ岡団地2

住民との対話を

協議を深めていく 村長



岡村 星弥議員

問 岡村（星）議員

教育施設集約化事業の説明会では、保護者を含む住民から多くの不安の声が上がった。本事業が子どもたちの教育環境に大きな影響を及ぼすことを考えると、住民との対話を重ね慎重に進めることが求められるが、村長の考えを問う。

答 松本村長

集約化は、各教育機関が連携し、切れ目なく子どもたちを見守ることができ、円滑な情報共有もできる。

また、幅広い年代で交流できる教育環境は子どもたちの交流も広がり、健やかな成長にも大きく役立つと思われる。

子ども数の減少が予想される本村の将来を見据えると、集約化する



芸西村教育施設集約化事業説明会

ことが望ましいと考えられる。説明会の図面は、最終確定ではなく、あくまでも一つの案であり、意見なども踏まえ、企画提案によるプロポーザルを実施する予定であった。

しかし、これまで事業に関する説明がなかったことや、細部の課題や対策について検討されていないところもあり、参加者から心配される声が多く聞かれた。また、参加していな

い人からも、心配する点が多くあることが想像されるため、当初の予定どおりに事業を進めることは現状では困難であると考えます。関係者での協議の場を設け、意見集約を行うとともに、課題解決への技術支援などの委託も行い、細部を詰めていく必要がある。特に工事期間中の教育環境への影響について、検討が必要である。本村の子どもたちが、長い期間利用する施設となるため、ここは一度立ち止まり、協議を深めていきたいと考えている。

議会の傍聴にお気軽においでください。

議場の音声を庁内放送しております。庁舎3階へお越しになれない方も、庁舎1階・村民会館1階でもお聴きいただけます。

次の定例会は

6月の
予定です。

編集委員

- 委員長 西笛千代子
- 副委員長 岡村 星弥
- 委員 岡村 俊彰
- 小松 康人
- 坂本 史
- 濱田 圭介
- 堀川 友久
- 安岡 公子
- 山本 俊二
- 仙頭 一貴

詳しく知りたい方は、村のホームページでも会議録が閲覧できます。

議会事務局

(TEL) 33-2137

幅広い住宅施策の検討を

今後研究していく 村長

問 岡村（星） 議員

移住希望者にとって最大の課題は、住居の確保である。

移住者の受け皿となる住宅環境をどのように充実していくか、今後の取り組みを問う。

答 吉永産業振興課長

空き家バンク登録を促すため、新たに登録した物件ごとに5万円の補助金を交付し、登録数の増加に努めている。

来年度から、みらい輝く住まい応援奨励金として、新たに住宅取得費用を助成する。経済的負担を軽減し、移住・定住を決意する要因の一つになると考える。

新築住宅に加え、中古住宅も対象とするため、空き家の流動化が進むことを期待する。

問 岡村（星） 議員

定住促進住宅の整備や、民間共同集合住宅の誘致など、幅広い住宅施策の検討が必要ではないか。

答 吉永産業振興課長

新たな宅地造成や住宅の建設は、西北芝分譲地の販売に携わり、すぐ完売すると見込んでいたが、告知から3年余りの期間を要し、また、新たな村営住宅の建設は、空室が複数出て埋まらない状況が続いており、今の情勢では、住宅が不足していると言えないため、住宅整備は難しいと判断している。

答 松本 村長

民間事業者による住宅建設や宅地造成の計画があれば、支援することもある必要であると考える。

集合住宅の建設は民間活力の導入が望ましく、希望する事業者があればふるさと納税ク

ラウドファンディングなどの活用も検討できると考えるので、事業者への補助制度の周知なども進めていきたい。今後、事業効果の検証や他の自治体の取り組みなどを参考にしながら、状況に応じて、さまざまな事業内容を研究していく必要がある。

芸西村議会に全国町村議会議長会表彰



4月7日 入園・入学 おめでとう

議会だより
げいせい

幼稚園



小学校



中学校



編集／高知県芸西村議会広報編集委員会
発行／議長 仙頭一貴 印刷／(株)高知新聞総合印刷